



# 第158回やすらぎの会通信

令和5年5月21日(土)実施

通信をご愛読の皆さん、いかがお過ごしですか？今月の学習会はいつもとは異なり、毎年1回実施している記念講演会となりました。この会のアドバイザーを務めて13年目になりますが、僭越ながら講演会の講師をすべて担当させていただきました。今年3月に5冊目の本である『子どもの自尊感情をいかに育てるか』を出版しましたので、いつもの記念講演会と出版記念講演会を兼ねてお話をさせていただきました。

## やすらぎの会13周年記念講演会無事終了！

今回の講演テーマは「いじめ問題の対応について」でしたが、あくまでも保護者の視点からとらえた具体的・実践的な内容となっております。学校との連携がどうしてもうまくいかなかった場合、次にどうしたらいいのか、順を追って丁寧に説明しましたが、この順番を間違えますと解決に至らなかつたり、多くの時間を費やすこととなります。今回の講演は、大きく二つの内容となっており、前半は「現代のいじめの特徴とその対応」で、後半は「いじめが原因で不登校になった子どもの対応」です。前半につきましては、私の著書『子どもの自尊感情をいかに育てるかーいじめ問題を中心にー』をお読みいただければ、おおよそご理解いただけると思います。

前半では、今日でもいじめを苦しめた子どもたちの自殺がなくならないということ、現代のいじめの三つの特徴をあげ、いじめられている子どもはどのようにして先生や親に相談しないのか、その理由を二つあげています。その後、いじめ問題の対応について、「いじめの発見編」と「いじめの解決編」に分けて説明をしました。内容は、①対応の状況に応じてステップを踏んで行う。②初期対応と危機的対応。③その他、電話での相談窓口などです。

後半では、いじめが原因で不登校になった子どもへの対応について、以下のように提案しました。①いじめの解消はあるのか？②できるだけ子どもの話を傾聴する。③親の愛情を子どもにうまく伝える。④子どもの自尊感情を育てる。⑤学校との協力関係を大切にする。⑥家族だけで問題を抱え込まない。⑦困った時こそ家族が団結する。⑧夫婦関係のあり方を見直す。⑨勉強はしたいが、在籍校には戻りたくない子どもの対応。

今年3月に出版した本ですが、やすらぎの会10周年を記念に会員有志18名の壮絶な投稿文、また私が注目している県立高校現職教員（古澤賢祐先生）の教育実践などを紹介しております。読者の中からは、「この本はとても参考になり役に立つもので、ぜひより多くの親御さんや学校の先生方に読んでほしい」というコメントを頂戴しました。なお、今回の講演にあたり、山会長さんをはじめ、有志の方々にご支援をいただきました。（高）



## 【5月の学習会】

やすらぎの会通信をご愛読の皆様、いかがお過ごしでしょうか。先日、白山市松任学習センター・ライブシアターにて、やすらぎの会13周年記念講演会並びに出版記念講演会を行いました。日曜日は色んなイベントがあり講演会の参加者少なかったのですが、高先生の呼びかけに、なんと白山市の教育長さんがいじめ問題の対応についての講演会を聞いてくださいました。おこがましいのですが、教育長さんとは20年ほど前からの知り合いで、あの頃から時々講演会に足を運んでくださっていました。県の教育委員会に在籍中の時には、後援依頼など大変お世話になっておりました。白山市の蕪城小学校の校長先生の時には子どもの登校時には横断歩道に立って見守ったり、お昼ご飯は子どもたちと一緒に食べたりと、子どもとの関りを大切にされていました。不登校の子どもに寄り添って下さる校長先生は、とても人気でしたね。翌年に、定年退職のため、白山市少年自然の家の所長さんに異動されましたが、「いい先生は、すぐに異動してしまう。中々2年とこないわ。」と嘆いていた親御さんがいました。子どもとの関りを大切にしている清水先生の異動が気になっていた矢先に、新聞に、白山市の教育長の名前に清水茂さんがありました。「良かったあ！！」と大喜びしました。教育長と情熱のある高先生がタッグを組んだら、白山市は安泰だと喜んでいきます。(山)

### お 知 ら せ

学習会	6月 17日	13時～17時	白山市出城公民館
山カフェ	10日	19時半～21時半	白山市相木町ココス

今回の講演会では、高先生がこれまで執筆された「不登校だっていいじゃないか、不登校も越えるために」、思春期の子どもとどう接するか、「家庭で役立つ10代子育てのヒント」、「子供の自尊感情をいかに育てるか」、の書物を講演会に参加された皆さんにいずれか一冊ずつ差し上げたい。皆さんに少しでも参考にしていただきたいとはなされていました。高先生はやすらぎの会が発足した13年前から5冊もの子育てに参考になる書籍を次々と世にくださいました。高先生の熱意に心から敬意を表しまして、やすらぎの会からコチョウランを差し上げることにいたしました。講演会に間に合わなかったのですが、ご自宅に届けてもらうように手配いたしました。皆さんを代表してお礼申し上げます。

20日の土曜日、野口さん、小林さん、渡辺さんに講演会の準備のお手伝いをしていただきありがとうございました。講演会当日は、白山市生涯学習課の小林さん、おやじの会会長北さん、坂原さんに、お手伝いをしていただき、ありがとうございました。

先日の講演会の時に、受付の方から、スマホの注意事項として、最近地震が多いので、電源を切ってしまったら緊急地震速報が入ってこないのではとマナーモードにしてください間アナウンスすることを忘れてしまいました。本当にごめんなさい。何事も起こらなくてホットしています。コロナ感染予防で3年間は、講演会が出来なかったり、収容人数に限りがあったり、名簿作成があったりで大変でしたが、今回は制限がなかったのも久しぶりに普段通りに開催出来て嬉しかったです。やすらぎの会でも、長いことコロナ感染予防で、おやじの会を開催出来ませんでした。久しぶりに皆さんと食事をしながらゆっくりと喋りたいですね。来月の通信でご連絡いたします。お父さんもお母さんも、お祖父ちゃんもお祖母ちゃんも一緒におやじの会にいらっしゃいませんか。7月22日(土曜日18時～)を予定しています。どうぞご参加ください。